

【病院指標－年齢階級別退院患者数】

◆患者数が10未満の場合は、「患者数」の値を、－(ハイフン)として記載。

年齢区分	0～	10～	20～	30～	40～	50～	60～	70～	80～	90～	(不明)
患者数	285	20	82	230	143	82	167	198	223	97	0

地域の急性期病院として幅広い年齢の患者さんに医療を提供しています。男女比は女性が男性の約2倍となっております。

【病院指標－診断群分類別患者数等(診療科別患者数上位3位まで)】

◆ 患者数が10未満の場合は、「患者数」、「平均在院日数(自院)」、「転院率」、および、「平均年齢」の値を、－(ハイフン)として記載。

【No.1】 診療科名: 産婦人科 診療科コード: 220 (全患者数:298件)

No	順位	DPCコード	DPC名称	患者数	平均 在院日数 (自院)	平均 在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用 パス
1	1	120170XX99X0XX	早産、切迫早産 手術なし 手術処置2 なし	67	16.30	20.87	7.46%	32.57	
2	2	120220XX01XXXX	女性性器のポリープ 子宮全摘術等	26	1.08	3.08	0.00%	36.00	
3	3	120150XX99XXXX	妊娠早期の出血 手術なし	23	16.70	13.18	4.35%	34.87	
4	3	120165XX99XXXX	妊娠合併症等 手術なし	23	21.96	12.23	0.00%	34.13	

産婦人科では、妊娠に関連した処置が多く施行されています。

【No.2】 診療科名: 小児科 診療科コード: 100 (全患者数:266件)

No	順位	DPCコード	DPC名称	患者数	平均 在院日数 (自院)	平均 在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用 パス
1	1	140010X199X00X	妊娠期間短縮、低出産体重に関連する障害(出生時 体重2500g以上) 手術なし 手術処置2 なし 定義副 傷病 なし	79	7.89	6.17	2.53%	0.00	
2	2	140010X299X0XX	妊娠期間短縮、低出産体重に関連する障害(出生時 体重1500g以上2500g未満) 手術なし 手術処置2 な	59	12.98	11.59	0.00%	0.00	
3	3	140010X197X0XX	妊娠期間短縮、低出産体重に関連する障害(出生時 体重2500g以上) 手術あり 手術処置2 なし	24	5.88	8.13	16.67%	0.00	

小児科では、新生児特に低出産時に関連する処置が多く行われています。

【病院指標－診断群分類別患者数等(診療科別患者数上位3位まで)】

【No.3】 診療科名: 外科 診療科コード: 110 (全患者数:252件)

No	順位	DPCコード	DPC名称	患者数	平均 在院日数 (自院)	平均 在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用 パス
1	1	090010XX03X0XX	乳房の悪性腫瘍 乳腺悪性腫瘍手術 乳房部分切除術(腋窩部郭清を伴わないもの)手術処置2 なし	23	6.30	6.79	0.00%	56.65	
2	2	060150XX03XX0X	虫垂炎 虫垂切除術 虫垂周囲膿瘍を伴わないもの等 定義副傷病 なし	17	5.82	5.56	0.00%	37.76	
3	3	090010XX01X0XX	乳房の悪性腫瘍 乳腺悪性腫瘍手術 乳房部分切除術(腋窩部郭清を伴うもの(内視鏡下によるものを含む。))等手術処置2 なし	10	10.80	11.63	0.00%	64.10	

外科では、急性虫垂炎や胆石症などの急性疾患の他、消化器癌の手術を多く行っています。乳腺外科では、乳腺悪性腫瘍に対する部分切除及び全摘術を施行しています。

【No.4】 診療科名: 内科 診療科コード: 010 (全患者数:207件)

No	順位	DPCコード	DPC名称	患者数	平均 在院日数 (自院)	平均 在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用 パス
1	1	040080X099X0XX	肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎(15歳以上)手術なし手術処置2 なし	26	21.73	14.34	0.00%	83.15	
2	2	050130XX99000X	心不全手術なし手術処置1 なし手術処置2 なし定義副傷病 なし	14	26.14	18.30	7.14%	85.07	
3	3	040081XX99X00X	誤嚥性肺炎手術なし手術処置2 なし定義副傷病	13	21.38	21.69	7.69%	90.46	

内科では、呼吸器疾患、循環器疾患が上位を占めています。

【病院指標－診断群分類別患者数等(診療科別患者数上位3位まで)】

【No.5】 診療科名: 整形外科 診療科コード: 120 (全患者数:106件)

No	順位	DPCコード	DPC名称	患者数	平均 在院日数 (自院)	平均 在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用 パス
1	1	160690XX99XX0X	胸椎、腰椎以下骨折損傷(胸・腰髄損傷を含む。)手術なし 定義副傷病 なし	15	27.73	21.52	13.33%	82.67	
2	2	160800XX01XXXX	股関節大腿近位骨折 人工骨頭挿入術 肩、股等	11	52.55	28.70	0.00%	87.27	
3	3	160700XX97XX0X	鎖骨骨折、肩甲骨骨折 手術あり 定義副傷病 なし	—	—	5.76	—	—	

整形外科では、脊椎圧迫骨折、大腿骨頸部骨折に対する入院治療、手術が多く行われています。

【No.6】 診療科名: 耳鼻咽喉科 診療科コード: 240 (全患者数:90件)

No	順位	DPCコード	DPC名称	患者数	平均 在院日数 (自院)	平均 在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用 パス
1	1	030350XXXXXXXX	慢性副鼻腔炎	21	3.43	7.76	0.00%	51.67	
2	2	030230XXXXXXXX	扁桃、アデノイドの慢性疾患	14	9.14	8.20	0.00%	29.57	
3	2	030280XXXXXXXX	声帯ポリープ、結節	14	2.07	5.63	0.00%	43.36	

耳鼻咽喉科では、慢性副鼻腔炎や慢性扁桃炎、声帯ポリープの手術症例が上位を占めています。

【病院指標－診断群分類別患者数等(診療科別患者数上位3位まで)】

【No.7】 診療科名: 皮膚科 診療科コード: 300 (全患者数:46件)

No	順位	DPCコード	DPC名称	患者数	平均 在院日数 (自院)	平均 在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用 パス
1	1	080007XX010XXX	皮膚の良性新生物 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)等 手術処置1 なし	18	2.72	4.38	0.00%	57.11	
2	2	080180XX99XXXX	母斑、母斑症 手術なし	—	—	3.26	—	—	
3	3	03001XXX01000X	頭頸部悪性腫瘍 頸部悪性腫瘍手術等 手術処置1 なし 手術処置2 なし 定義副傷病 なし	—	—	12.32	—	—	
4	3	080006XX01X0XX	皮膚の悪性腫瘍(黒色腫以外) 皮膚悪性腫瘍切除術等 手術処置2 なし	—	—	10.49	—	—	
5	3	080020XXXXXXX	带状疱疹	—	—	8.97	—	—	

皮膚科では、皮膚及び皮下腫瘍に対する手術処置、母斑症への処置が多く施行されています。

【No.8】 診療科名: 眼科 診療科コード: 230 (全患者数:20件)

No	順位	DPCコード	DPC名称	患者数	平均 在院日数 (自院)	平均 在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用 パス
1	1	020200XX99X4XX	黄斑、後極変性 手術なし 手術処置2 4あり	18	2.56	2.53	0.00%	83.56	
2	2	020200XX9700XX	黄斑、後極変性 手術あり 手術処置1 なし 手術処置2 なし	—	—	7.87	—	—	
3	2	020230XX97X0XX	眼瞼下垂 手術あり 手術処置2 なし	—	—	3.54	—	—	

眼科では最も多い白内障手術がDPC対象外(短期滞在手術等入院料に該当)のため、DPCでは黄斑変性症の症例が上位を占めています。

【病院指標－初発の5大癌のUICC病期分類別並びに再発患者数】

◆ 初発の「Stage I～IV」と「不明」、および、「再発」の各項目について、患者数が10未満の場合は、該当する項目の値を、－（ハイフン）として記載。

No	傷病名	初発						再発	初発・再発 (入力なし)	病期分類 基準(※)	版数	
		UICC 病期分類	Stage I	Stage II	Stage III	Stage IV	不明					未記載
1	胃癌	第6版	0	0	0	0	0	0	13	0	1	7
		第7版	9	2	2	4	0	0				
		(入力なし)	0	0	0	0	0	0				
		合計	—	—	—	—	—	0				
2	大腸癌	第6版	0	0	0	0	0	0	—	0	1	7
		第7版	3	1	10	7	10	0				
		(入力なし)	0	0	0	0	0	0				
		合計	—	—	10	—	10	0				
3	乳癌	第6版	0	0	0	0	0	0	—	0	1	7
		第7版	24	23	7	2	0	0				
		(入力なし)	0	0	0	0	0	0				
		合計	24	23	—	—	—	0				
4	肺癌	第6版	0	0	0	0	0	0	—	11	1	7
		第7版	1	0	0	7	1	0				
		(入力なし)	0	0	0	0	0	0				
		合計	—	—	—	—	—	0				
5	肝癌	第6版	0	0	0	0	0	0	—	1	1	7
		第7版	0	1	0	0	0	0				
		(入力なし)	0	0	0	0	0	0				
		合計	—	—	—	—	—	0				

※ 1:UICC TNM分類, 2:癌取扱い規約

胃癌、大腸癌の各Stageに術後経過観察を行っており、再発は胃癌優位です。乳癌はStage I、IIが多くを占めています。

【病院指標－成人市中肺炎の重症度別患者数等】

◆ 患者数が10未満の場合は、「患者数」、「平均在院日数」、および、「平均年齢」の値を、－(ハイフン)として記載。

No	重症度分類	患者数	平均 在院日数	平均年齢
1	重症度0	－	－	－
2	重症度1	－	－	－
3	重症度2	－	－	－
4	重症度3	－	－	－
5	重症度4	－	－	－
6	重症度5	－	－	－
7	不明	－	－	－
合計		20	18.70	81.30

全国の傾向と同じように高齢者肺炎が増加しています。特に慢性呼吸疾患をお持ちの患者さんは、繰り返し肺炎に罹患される方も多い状況です。

【病院指標－脳梗塞のICD10別患者数等】

◆ 患者数が10未満の場合は、「患者数」、「平均在院日数」、「平均年齢」、および、「転院率」の値を、－（ハイフン）として記載。

No	ICD10	傷病名	発症日から	患者数	平均 在院日数	平均年齢	転院率	合計を 記載する
1	G45\$	一過性脳虚血発作及び関連症候群	3日以内	－	－	－	－	●
			その他	－	－	－	－	
			4日以降7日以内	0	0.00	0.00	0.00%	
			8日以降	0	0.00	0.00	0.00%	
			無症候性 (入力なし)	0	0.00	0.00	0.00%	
			合計	－	－	－	－	
2	G46\$	脳血管疾患における脳の血管(性)症候群	3日以内	－	－	－	－	●
			その他	－	－	－	－	
			4日以降7日以内	0	0.00	0.00	0.00%	
			8日以降	0	0.00	0.00	0.00%	
			無症候性 (入力なし)	0	0.00	0.00	0.00%	
			合計	－	－	－	－	
3	I63\$	脳梗塞	3日以内	－	－	－	－	●
			その他	－	－	－	－	
			4日以降7日以内	1	15.00	60.00	0.00%	
			8日以降	0	0.00	0.00	0.00%	
			無症候性 (入力なし)	0	0.00	0.00	0.00%	
			合計	－	－	－	－	
4	I65\$	脳実質外動脈の閉塞及び狭窄, 脳梗塞に至らなかったもの	3日以内	－	－	－	－	●
			その他	－	－	－	－	
			4日以降7日以内	0	0.00	0.00	0.00%	
			8日以降	0	0.00	0.00	0.00%	
			無症候性 (入力なし)	0	0.00	0.00	0.00%	
			合計	－	－	－	－	

【病院指標－脳梗塞のICD10別患者数等】

5	I66\$	脳動脈の閉塞及び狭窄, 脳梗塞に至らなかったもの	3日以内	—	—	—	—	●
			その他	—	—	—	—	
			4日以降7日以内	0	0.00	0.00	0.00%	
			8日以降	0	0.00	0.00	0.00%	
			無症候性 (入力なし)	0	0.00	0.00	0.00%	
			合計	—	—	—	—	
6	I675	もやもや病<ウイリス動脈輪閉塞症>	3日以内	—	—	—	—	●
			その他	—	—	—	—	
			4日以降7日以内	0	0.00	0.00	0.00%	
			8日以降	0	0.00	0.00	0.00%	
			無症候性 (入力なし)	0	0.00	0.00	0.00%	
			合計	—	—	—	—	
7	I679	脳血管疾患, 詳細不明	3日以内	—	—	—	—	●
			その他	—	—	—	—	
			4日以降7日以内	0	0.00	0.00	0.00%	
			8日以降	0	0.00	0.00	0.00%	
			無症候性 (入力なし)	0	0.00	0.00	0.00%	
			合計	—	—	—	—	

発症日から4日以降7日以内の脳梗塞が優位にみられています。

【病院指標－診療科別主要手術別患者数等(診療科別患者数上位3位まで)】

◆ 患者数が10未満の場合は、「患者数」、「平均術前日数」、「平均術後日数」、「転院率」、および、「平均年齢」の値を、－(ハイフン)として記載。

【No.1】 診療科名: 診療科コード: (全患者数:201件)

No	順位	Kコード	名称	患者数	平均 術前日数	平均 術後日数	転院率	平均年齢	患者用 パス
1	1	K4762	乳腺悪性腫瘍手術(乳房部分切除術(腋窩部郭清を伴わな	24	0.83	5.58	0.00%	56.92	
2	2	K672-2	腹腔鏡下胆嚢摘出術	19	2.63	5.63	0.00%	60.21	
3	3	K718-21	腹腔鏡下虫垂切除術(虫垂周囲膿瘍を伴わないもの)	17	1.53	4.29	0.00%	37.76	

外科では、胆石症や急性虫垂炎の腹腔鏡下手術、胃癌や大腸癌などの消化器悪性腫瘍手術が上位を占めています。乳腺外科では、乳房部分切除術及び全摘術、再建術などを行っています。

【No.2】 診療科名: 診療科コード: (全患者数:153件)

No	順位	Kコード	名称	患者数	平均 術前日数	平均 術後日数	転院率	平均年齢	患者用 パス
1	1	K872-3	子宮内膜ポリープ切除術	26	0.00	1.08	0.00%	36.00	
2	2	K867	子宮頸部(腔部)切除術	18	0.00	1.94	0.00%	40.50	
3	3	K9091	流産手術(妊娠11週まで)	17	0.35	1.06	0.00%	35.65	

産婦人科では、婦人科手術として子宮内膜ポリープ切除術や子宮頸部(腔部)切除術が上位を占めています。また、帝王切開手術も数多く行われています。(公表集計の条件により対象外となっております。)

【病院指標－診療科別主要手術別患者数等(診療科別患者数上位3位まで)】

【No.3】 診療科名: 診療科コード: (全患者数:126件)

No	順位	Kコード	名称	患者数	平均 術前日数	平均 術後日数	転院率	平均年齢	患者用 パス
1	1	K28210	水晶体再建術(眼内レンズを挿入する場合)(その他)	124	0.07	2.52	0.00%	77.70	
2	2	K2193	眼瞼下垂症手術(その他)	—	—	—	—	—	
3	2	K2801	硝子体茎頭微鏡下離断術(網膜付着組織を含む)	—	—	—	—	—	

眼科では白内障手術が多く施行されています。

【No.4】 診療科名: 診療科コード: (全患者数:89件)

No	順位	Kコード	名称	患者数	平均 術前日数	平均 術後日数	転院率	平均年齢	患者用 パス
1	1	K3892	声帯ポリープ切除術(直達喉頭鏡)	19	0.00	2.11	0.00%	45.53	
2	2	K309	鼓膜(排液、換気)チューブ挿入術	15	0.00	1.00	0.00%	4.60	
3	3	K340-5	内視鏡下鼻・副鼻腔手術3型(選択的(複数洞)副鼻腔手術)	14	0.00	3.57	0.00%	47.14	

耳鼻咽喉科では、声帯ポリープ、滲出性中耳炎、慢性副鼻腔炎の手術が上位を占めています。

【病院指標－診療科別主要手術別患者数等(診療科別患者数上位3位まで)】

【No.5】 診療科名: 診療科コード: (全患者数:54件)

No	順位	Kコード	名称	患者数	平均 術前日数	平均 術後日数	転院率	平均年齢	患者用 パス
1	1	K0463	骨折観血的手術(鎖骨) など	—	—	—	—	—	
2	2	K0461	骨折観血的手術(大腿) など	—	—	—	—	—	
3	3	K0484	骨内異物(挿入物を含む)除去術(足) など	—	—	—	—	—	
4	3	K0811	人工骨頭挿入術(股)	—	—	—	—	—	

整形外科では、骨折に対する手術が上位を占めています。

【No.6】 診療科名: 診療科コード: (全患者数:42件)

No	順位	Kコード	名称	患者数	平均 術前日数	平均 術後日数	転院率	平均年齢	患者用 パス
1	1	K9132	新生児仮死蘇生術(仮死第2度)	28	0.00	9.68	14.29%	0.00	
2	2	K9131	新生児仮死蘇生術(仮死第1度)	14	0.00	10.86	0.00%	0.00	

小児科では新生児に対する仮死蘇生術が上位を占めています。

【病院指標－診療科別主要手術別患者数等(診療科別患者数上位3位まで)】

【No.7】 診療科名: 診療科コード: (全患者数:31件)

No	順位	Kコード	名称	患者数	平均 術前日数	平均 術後日数	転院率	平均年齢	患者用 パス
1	1	K0072	皮膚悪性腫瘍切除術(単純切除)	—	—	—	—	—	
2	2	K0062	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)(長径3cm以上6cm未	—	—	—	—	—	
3	3	K0061	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)(長径3cm未満)	—	—	—	—	—	
4	3	K0063	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)(長径6cm以上)	—	—	—	—	—	

皮膚科では皮膚悪性腫瘍、皮膚良性腫瘍の手術が上位を占めています。

【No.8】 診療科名: 診療科コード: (全患者数:15件)

No	順位	Kコード	名称	患者数	平均 術前日数	平均 術後日数	転院率	平均年齢	患者用 パス
1	1	K7211	内視鏡的結腸ポリープ・粘膜切除術(長径2cm未満)	13	1.15	8.00	0.00%	68.38	
2	2	K664	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む)	—	—	—	—	—	
3	2	K7212	内視鏡的結腸ポリープ・粘膜切除術(長径2cm以上)	—	—	—	—	—	

内科では、内視鏡下で行われる大腸ポリープに対する手術が上位を占めています。

【病院指標－その他(DIC、敗血症、その他の真菌症および手術・術後の合併症の発生率)】

(全患者数:1,532件)

No	DPC	傷病名	入院契機	合計 症例数	症例数	発生率
1	130100	播種性血管内凝固症候群	同一	0	0	0.00%
			異なる		0	0.00%
2	180010	敗血症	同一	2	2	0.13%
			異なる		0	0.00%
3	180035	その他の真菌感染症	同一	2	1	0.07%
			異なる		1	0.07%
4	180040	手術・処置等の合併症	同一	0	0	0.00%
			異なる		0	0.00%

厚生労働省による平成26年度のDPC対象病院全国平均頻度は、上から順にDIC(播種性血管内凝固)「0.17%」、敗血症「0.56%」、その他真菌症「0.04%」、手術・処置合併症「0.70%」となっております。その他真菌症を除く項目について当院の頻度は、全国平均以下となっております。